

一般選抜試験（A 日程）問題

世界史探究（60分）

（服飾文化専攻）

第1問 次の「古代オリエント世界とその周辺部」と「南アジア」・「西アジア」に関する文章を読み、下の各問に答えなさい。

A オリエントとは一般的には西アジアからエジプトにかけての地域をさし、早くから灌漑農業が行われ、高度な文明が発達した。

(a) メソポタミア南部では前 2700 年頃までに (1) 人によりウル・ウルクなどの都市国家が形成された。これらの都市国家では階級社会が形成され、壮大な神殿などが建設され豪華な文化が繁栄した。しかし、前 24 世紀にはセム語系のアッカド人によって征服された。その後、前 19 世紀初めにセム語系のアムル人がバビロン第一王朝をおこし、ハンムラビ王のときに全メソポタミアを支配した。(b) 彼は法典を發布して法に基づく統治を行った。しかしこの王朝も早くから鉄器を使用していたとされる (2) により滅ぼされた。

(c) エジプトでは、前 3000 年頃、(3) とよばれる王により統一国家がつけられた。王は専制的な神権政治を行い、古王国時代にはクフ王らは巨大な墓を建造した。中王国時代には中心はテーベに移り、前 16 世紀には新王国が成立した。前 14 世紀には (d) アメンヘテプ 4 世が新しく都を定め、宗教面での改革も行った。

東地中海沿岸では、アラム人が前 1200 年頃からダマスカスを中心に内陸貿易に従事し、(4) 人がシドン・ティルスを拠点として地中海貿易を独占し、植民活動を熱心に行った。遊牧民であった (5) 人は、前 1500 年頃パレスティナに定住し、後に統一王国を建て前 10 世紀頃に繁栄した。しかしこの国も南北に分裂し、北のイスラエル王国はアッシリアに、南のユダ王国は新バビロニアにより滅ぼされた。

問1 文章中の (1) ~ (5) に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。(同一番号には同一の記号がはいる)

《語群》

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ア. カッシート | イ. シュメール | ウ. ヒッタイト | エ. ピラミッド |
| オ. ヘブライ | カ. ファラオ | キ. フェニキア | ク. ボーア |

問2 下線部 (a) について、メソポタミア文明に関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 宗教は一神教であった。
- 2 楔形文字が使用されていた。
- 3 六十進法が使用されていた。
- 4 太陰暦、太陰太陽暦が使用されていた。

問3 下線部 (b) について、この法典に関して正しい文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 この法典碑は神聖文字で記されていた。
- 2 「目には目を、歯には歯を」の復讐法の原則に立っていた。
- 3 刑罰は被害者の身分に関係なく平等に課された。
- 4 人々の基本的人権が保障されていた。

問4 下線部 (c) について、エジプト文明に関する事項で次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- a 宗教は太陽神ラーを中心とする多神教であった。
b 霊魂不滅が信じられ『新約聖書』が聖典とされた。

ア. a—正 b—正

イ. a—正 b—誤

ウ. a—誤 b—正

エ. a—誤 b—誤

問5 下線部 (d) について、右の作品を参考にこの時期の美術の名称とその特色の組合わせとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- ア. (名称) アマルナ美術 ・(特色) 写実的
イ. (名称) アマルナ美術 ・(特色) 抽象的
ウ. (名称) ロココ美術 ・(特色) 写実的
エ. (名称) ロココ美術 ・(特色) 抽象的



B 南アジアでは、前4世紀末、最初の統一王朝である(1)朝が誕生した。その創始者のチャンドラグプタ王はマガダ国のナンダ朝を倒して、インダス川流域、西南インドとデカン地方を征服した。第3代アショーカ王は仏教への帰依を深めたが、王の死後この国は衰退した。紀元後1世紀には西北インドに(2)朝が建てられ、カニシカ王時代に最盛期を迎えた。そして3世紀になると、西はササン朝に奪われ、東は地方勢

力の台頭を受けてこの王朝は滅亡した。4世紀になると (a) グプタ朝がおこりチャンドラグプタ2世の時に全盛期を迎え、北インド全域を統治した。グプタ朝は分権的統治体制をとり、王朝下では仏教やジャイナ教も盛んとなった。しかし、この王朝はエフタルの進出や地方勢力の台頭などにより衰退し、6世紀半ばに滅亡した。その後ハルシャ王が (3) 朝を建国したが、彼の死後急速に衰退した。

西アジアでは、前6世紀半ば、キュロス2世が (b) アケメネス朝をおこし、第3代ダレイオス1世は大帝国を建設した。しかしペルシア戦争に敗北し、前330年 (4) 大王により滅亡した。その後 (4) により大帝国が建設されたが短命に終わった。彼の死後、セレウコス朝・バクトリア・パルティアが次々と建国され、その後224年、農耕イラン人によってパルティアが倒されて (c) ササン朝が建国された。

問1 文章中の (1) ~ (4) に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。(同一番号には同一の記号がはいる)

《語群》

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| ア. アレクサンドロス | イ. ヴァルダナ | ウ. ヴァロア |
| エ. カエサル | オ. クシャーナ | カ. マウリヤ |

問2 下線部 (a) について、この王朝に関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 この時代にヒンドゥー教が社会に定着した。
- 2 この時代にバラモンの言葉であるサンスクリット語が公用語化された。
- 3 この時代に美術では純インド的な様式が成立した。
- 4 この時代のカーリダーサにより叙事詩『マハーバーラタ』『ラーマーヤナ』がつけられた。

問3 下線部 (b) について、この王朝に関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 服属した異民族に対して強圧的な姿勢で臨み、イスラーム教を強制した。
- 2 「王の道」とよばれる国道を建設し、都スサを中心に駅伝制を整備した。
- 3 「王の目」「王の耳」と呼ばれる監察官が派遣され、中央集権化が図られた。
- 4 各州に知事(サトラップ)をおいて全国を統治した。

問4 下線部(c)について、この王朝に関して正しい文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 シャープール1世により建国され、バグダードを都とした。
- 2 ゴロアスター教の教典『アヴェスター』が編纂された。
- 3 ホスロー1世時代にローマ皇帝ヴァレリアヌスを捕虜とした。
- 4 アルダシール1世死後しだいに衰え、アラブ人に征服されて滅んだ。

第2問 「アジアの諸帝国の繁栄」に関する次の文章を読み、下の各問に答えなさい。

A モンゴル高原東北部で頭角を現したテムジンは、1206年のクリルタイでチンギス＝カンとして即位し、大モンゴル国を建てた。彼は西方遠征を行い、中央アジア・イラン方面を支配していた(1)朝を倒し、さらに西夏を滅ぼした。彼の死後も征服戦争は継続され、オゴデイは金を滅ぼし、バトゥは西進して東ヨーロッパまでを制圧してキプチャク＝ハン国を建てた。その後中央アジアにはチャガタイ＝ハン国が成立し、西アジアではフレグが(2)朝を滅ぼしてイル＝ハン国を建てた。華北を拠点とした(3)は南宋を滅ぼし、中国全土を支配した。(3)は1271年に国号を(a)元と定め、大都を都とした。元は駅伝制を整備し、その統治は中国的な官僚制度によってなされ、(b)東西交流も活発に行われた。その元も14世紀半ばに(4)の乱などの反乱が各地で起き、1368年に明軍に大都を奪われ、モンゴル高原に退いた。

14世紀後半、中央アジアでは(5)により、(5)朝が建てられた。彼はモンゴル帝国の再興をめざしたが、明への遠征途上で病没した。首都サマルカンドでは壮大なモスクやマドラサが建設され、文芸保護政策がとられた。

問1 文章中の(1)～(5)に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。(同一番号には同一の記号がはいる)

《語群》

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| ア. アッバース | イ. ウマイヤ | ウ. クビライ |
| エ. ティムール | オ. デリー＝スルタン | カ. ホラズム＝シャー |
| キ. 紅巾 | ク. 太平天国 | |

問2 下線部 (a) について、この王朝に関して誤りを含む文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 ムスリム商人がこの国の陸海の交易を担っていた。
- 2 交鈔（紙幣）を発行して銀の流通量の不足を補っていた。
- 3 南人と呼ばれた中央アジア出身の人々は経済面で力をふるっていた。
- 4 支配層のモンゴル人はチベット仏教を重んじていた。

問3 下線部 (b) について、これに係する事項で次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- a マルコ＝ポーロは『世界の記述』を著わしヨーロッパで大きな反響をよんだ。
b 大都に派遣された修道士モンテ＝コルヴィノは、そこでカトリックの布教を行った。

- ア. a—正 b—正 イ. a—正 b—誤
ウ. a—誤 b—正 エ. a—誤 b—誤

B 1300年頃、アナトリアではオスマン＝ベイによりオスマン帝国が建国された。しかしこの国は1402年のアンカラの戦いで敗れ、一時中断に追い込まれたが、後継者らが勢力を回復した。

1453年、(1) はビザンツ帝国を滅ぼし、16世紀になると西アジアではマムルーク朝・オスマン帝国・サファヴィー朝が覇権を競った。オスマン帝国のセリム1世はアナトリア東部を支配下に入れ、さらに1517年にはエジプト・シリアを領有するマムルーク朝を滅ぼし、(a) 聖都の保護権も獲得した。つづく(2) 時代にはさらにハンガリーを征服し、第一次ウィーン包囲を行った。また、(b) ヴェネツィアなどの艦隊を破り地中海の制海権を獲得した。

イランでは、16世紀初めイスマーイールがタブリーズを占領してサファヴィー朝を建てた。この国は16世紀後半に即位した(3) 時代が最盛期でイラン中部のイスファハーンを新しい都とした。イスファハーンは「世界の半分」といわれるほど繁栄し様々な芸術分野が発達した。

南アジアではバーブルがイスラーム王朝であるムガル帝国を建国した。第3代皇帝(4) は中央集権的な統治機構を整備し、首都をアグラに移した。また、(4) は(c) ヒンドゥー教徒とイスラーム教徒の融和を図り、また第5代皇帝時代には(d) インド様式とイスラーム様式を融合した建築物が造られた。第6代(5) 時代には領土も最大となったが、ヒンドゥー教徒の反発を招くような政策を行い、彼の死後には帝国は解体に向かい、各地に独立政権が誕生した。

問1 文章中の(1)～(5)に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。(同一番号には同一の記号がはいる)

《語群》

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ア. アウラングゼーブ | イ. アクバル | ウ. アッバース1世 |
| エ. シャー＝ジャハーン | オ. スレイマン1世 | カ. ナーナク |
| キ. バヤジット1世 | ク. マラーター | ケ. メフメト2世 |

問2 下線部(a)について、この聖都の名称の組合わせとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- | | |
|----------------|---------------|
| ア. イエルサレム・メッカ | イ. メッカ・メディナ |
| ウ. イエルサレム・メディナ | エ. イスタンブル・メッカ |

問3 下線部(b)について、この海戦の名称を下から1つ選び、その記号を答えなさい。

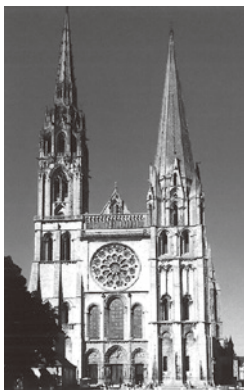
- | | |
|----------------|-------------|
| ア. アルマダ海戦 | イ. サラミスの海戦 |
| ウ. トラファルガー沖の海戦 | エ. プレヴェザの海戦 |

問4 下線部(c)について、この融和策について正しい文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 イスラーム教徒に対してカピチュレーションを与えた。
- 2 非イスラーム教徒に課せられていた人頭税(ジズヤ)を廃止した。
- 3 イェニチェリを創設し、ヒンドゥー教徒を重く用いた。
- 4 十二イマーム派(スンナ派)を受容し、ヒンドゥー教徒を優遇した。

問5 下線部(d)について、両様式を融合した建築物として該当するものを下の(A)～(C)から1つ選び、その記号を記し、また、この建築物の名称を答えなさい。

(A)



(B)



(C)



第3問 「第二次世界大戦と戦後世界」に関する次の文章を読み、下の各問に答えなさい。

A 1939年9月1日、ドイツは（ 1 ）に侵攻し、イギリス・フランスはドイツに宣戦し、第二次世界大戦が始まった。（ 1 ）は独ソ両国に分割され、ソ連はフィンランドに宣戦し、(a) バルト三国を併合した。ドイツは、オランダとベルギーを降伏させ、(b) フランスに勝利した。さらに41年6月、ドイツは突如ソ連領に侵入し独ソ戦を始めた。独ソ戦を契機に英ソ両国は同盟関係を結び、また、アメリカ合衆国も41年3月に成立した武器貸与法に基づき、イギリスとソ連に武器・軍需品を送った。

日本は南方に進出する一方、1941年4月にはソ連と日ソ中立条約を結んだ。日本の動きに危機感を強めていたアメリカ合衆国は対日石油輸出禁止などの圧力をかけながら日米交渉も行われていたが、不調に終わった。その結果、41年12月8日、日本軍がハワイの真珠湾のアメリカ海軍基地を攻撃し、そのことによって太平洋戦争が勃発した。(c) 南方に進出した日本は「大東亜共栄圏」建設をとなえながら、実質的には強圧的な政策を推進していった。しかし42年6月のミッドウェー海戦で敗北した日本は、以後後退に転じていった。

ヨーロッパでは、1943年9月にはイタリアのバドリオ政権が無条件降伏し、11月には（ 2 ）会談で対日処理方針が定められ、テヘラン会談では連合軍による北フランス上陸作戦が協議された。45年2月には（ 3 ）会談がもたれ、ソ連の対日参戦などの秘密協定が結ばれた。4月末にはヒトラーが自殺し、5月7日にはドイツは無条件降伏した。

日本は敗退を重ね1945年6月には沖縄がアメリカ軍に占領された。7月には（ 4 ）宣言が発表されたが、日本はこれを黙殺した。8月6日と9日にアメリカ合衆国は(d) 原子爆弾を投下し、8日にはソ連の参戦もあり、日本は（ 4 ）宣言を受諾して無条件降伏する旨を国民に明らかにした。

問1 文章中の（ 1 ）～（ 4 ）に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。（同一番号には同一の記号がはいる）

《語群》

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| ア. ウクライナ | イ. カイロ | ウ. サンフランシスコ |
| エ. ポツダム | オ. ポーランド | カ. ヤルタ |

問2 下線部(a)について、バルト三国に該当しない国を下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| ア. エストニア | イ. デンマーク | ウ. ラトビア | エ. リトアニア |
|----------|----------|---------|----------|

問3 下線部 (b) について、大戦中のフランスに関係する事項で次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを下から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

a フランスの北半は親英的なヴィシー政府がドイツに最後まで抵抗した。

b ド=ゴールはフランスからソ連に亡命しホロコーストを呼びかけた。

ア. a—正 b—正 イ. a—正 b—誤

ウ. a—誤 b—正 エ. a—誤 b—誤

問4 下線部 (c) について、この日本の政策について誤りを含む文を下から 1 つ選び、その番号を答えなさい。

1 軍政をしき資源の収奪を行った。

2 日本語教育が強制された。

3 神社への参拝が強制された。

4 「創氏改名」や徴兵制が実施された。

問5 下線部 (d) について、原子爆弾が投下された 2 つの都市の名称の組合せとして正しいものを下から 1 つ選び、その記号を答えなさい。

ア. 北九州市・新潟市 イ. 広島市・長崎市

ウ. 広島市・新潟市 エ. 長崎市・北九州市

B 大戦終了後の 1945 年 10 月、新たな国際的な平和機関として (1) が発足した。また敗戦国の戦後処理の一環として、(a) ドイツではニュルンベルクに国際軍事裁判所が設置され、東京には極東国際軍事裁判所が設置されて戦争犯罪が裁かれた。

大戦後、(b) 西ヨーロッパでは経済・社会を立て直すために様々な改革が行われ、東ヨーロッパではソ連と隣接することからその影響が強かった。特に 1947 年ころ、(c) アメリカ合衆国とソ連との対立が強まる中、戦後のヨーロッパの状況が大きく変化していった。

1947 年、ギリシア内戦を契機にアメリカ合衆国の (2) 大統領はソ連勢力の封じ込め政策を宣言し、(d) 国務長官はヨーロッパ復興のための財政支援計画を発表した。これに対してソ連は 47 年 9 月に各国共産党の間での連絡・調整機関としてコミンフォルムを結成した。

1948 年 3 月、西欧の資本主義諸国は、西ヨーロッパ連合条約を締結し、49 年には集団防衛機構として (3) が結成された。ソ連側も 49 年に経済相互援助会議をつくり東欧諸国の結びつきの強化を図り、55 年 5 月には共同防衛を定めた (4) を発足させた。

問1 文章中の(1)～(4)に該当する語句を下の《語群》から1つ選び、その記号を答えなさい。

《語群》

- ア. トルーマン イ. マッカーサー ウ. ワルシャワ条約機構
エ. 北大西洋条約機構 オ. 国際連合 カ. 国際連盟

問2 下線部(a)について、戦後ドイツに関係する事項で次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- a ドイツでは米・英・仏・ソの4国による分割占領と共同管理が行われた。
b 1948年6月、ソ連は西側地区の通貨改革に反対してベルリン封鎖を行った。

- ア. a—正 b—正 イ. a—正 b—誤
ウ. a—誤 b—正 エ. a—誤 b—誤

問3 下線部(b)について、西欧各国の状況について正しい文を下から1つ選び、その番号を答えなさい。

- 1 イギリスでは労働党のアトリー内閣のもとで重要産業の国有化が促進された。
- 2 イタリアでは国民投票の結果、王政が復活した。
- 3 フランスでは、1946年10月に第三共和政が発足した。
- 4 アイルランドは1949年にイギリス連邦から正式に離脱し、エールとなった。

問4 下線部(c)について、下の文章は1946年3月にアメリカ合衆国のフルトン市で行われた米ソ対立に関連する演説の一部である。この演説を行った人物の名前を答えなさい。

<演説>

バルト海のシュテティンからアドリア海のトリエステまで、ヨーロッパ大陸をまたぐ鉄のカーテンが降りてしまった。

『世界史史料 11 20世紀の世界II』 岩波書店

問5 下線部(d)について、この国務長官の名前を下から1つ選び、その記号を答えなさい。

- ア. アイゼンハワー イ. クリントン ウ. ジョンソン エ. マーシャル

一般選抜試験（A 日程）解答例

世界史探究（60分）

（服飾文化専攻）

第1問

A	問1	1	2	3	4	5		
		イ	ウ	カ	キ	オ		
B	問1	1	2	3	4			
		カ	オ	イ	ア			
	問2	1	問3	2	問4	イ	問5	ア
	問2	4	問3	1	問4	2		小計

第2問

A	問1	1	2	3	4	5		
		カ	ア	ウ	キ	エ		
B	問1	1	2	3	4	5		
		ケ	オ	ウ	イ	ア		
	問2	3	問3	ア			小計	
	問2	イ	問3	エ	問4	2	問5	記号 C
							名称 タージ=マハル廟	

第3問

A	問1	1	2	3	4			
		オ	イ	カ	エ			
B	問1	1	2	3	4			
		オ	ア	エ	ウ			
	問2	イ	問3	エ	問4	4	問5	イ
	問2	ア	問3	イ	問4	チャーチル	問5	エ